

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第4回 白子小学校 学校運営協議会 実施報告書

- 1 日時 令和4年11月2日(火) 10:45～12:15
場所 コンピュータ室

- 2 あいさつ
(委員長)
(学校長) 落ち着きのない学年の児童の様子について。職員全校体制で関り、少しずつ状況の改善を目指しているが、一進一退の状況が続いている。

- 3 協議内容 (○委員の発言, ●回答等)
(1) 授業参観での児童の様子について
 - 今日は非常にどのクラスも静かな様子だった。
 - 保護者が多かった。特に父親の姿を多く見かけた。
 - 一学期の授業参観は地区割をして2日に分けて授業参観を開催したため、保護者も分散されて半分になっていた。今回は制限をしなかったこともあり、参加者が増えたと考えられる。
 - 静かなのもいいが、もっと活気があってもよい。今の子どもたちは、静かで大人しいのかなと気になった。新型コロナウイルス感染症が流行したことで、しゃべらなくなったのか。
 - グループや話し合いの形態を以前はとっていたが、新型コロナウイルス感染症が流行してからはそのような活動はできなくなった。
 - 1～3年生は、入学からずっと今の状況が続いているので、これからが心配である。
 - 外での活動・体育はマスクを外しているのか。
 - 外して活動してもよいが、外したくない子はつけて活動していることがある。
 - 一クラスの子どもの人数が多い。もっと少ない方が今の子どもたちに合っているのではないか。人数が多いと楽しいかもしれないが、手がかかるので大変である。
 - 現在白子小学校は過渡期にあっている。3クラスが2クラスになってきており、3クラスの人数に満たないため、2クラスで多すぎる人数となっている。2年生が一番多いが、それでも3クラスになるには人数が少し足りない。
 - 落ち着きのない学年への見守りを今後も継続した方がよいか。
 - 今日は授業参観ということもあり、あまり目立たなかった。先日図工の授業に

ボランティアの方に3人入ってもらった。たくさんのお見守りがあったことでスムーズに活動を終わることができた。たくさんのお見守りがあるとありがたい。臨時の保護者会を開いて、お見守りをお願いする予定である。

4 教育支援課より

- ・コロナ対策でマスクをするようになり、それぞれで自由に話す活動は少なくなっている。鈴鹿市内どこへ行ってもそういう部分は抑えられている。
- ・学校へ足を運び、子どもたちを心配しお見守りいただいていることに感謝している。落ち着きのない学年の中には、教師の指導が入りにくい児童もいる。今日は授業参観で、たくさんの方に見てもらったことで、いつもより落ち着きが見られた。ぜひ、白子小学校を支えるためにも、お見守りをお願いします。

5 その他

第5回学校運営協議会開催について